

## 平成 19 年度完了事業一覧

資料 10

選定候補

農林水産部 農林水産部	農林水産部 農林水産部
農林水産部 農林水産部	農林水産部 農林水産部

選定基準に合致する部分  
ア 再評価時に附帯意見が付された箇所  
イ 次のいずれかに該当する箇所  
① 計画と実績の差が大  
② 計画と実績の差が大  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要						再評価 実施 年度	附帯意見内容等	その他
						着手 年度	※完了年度		※全体事業費 (百万円)		事業量(単位) 〔最終実績〕			
							計画	実績	計画	実績				
1	林政課	予防治山事業	五郎左工 門釜沢	青森市	■山腹崩壊や浸食により不安定土砂が堆積している渓流などの荒廃山地を復旧整備し、災害の防止・軽減を図る。	H18	H18	H19	12	13	山腹工0.06ha	-		
2	林政課	予防治山事業	浅瀬石山	黒石市	■山腹崩壊や浸食により不安定土砂が堆積している渓流などの荒廃山地を復旧整備し、災害の防止・軽減を図る。	H18	H18	H19	19	35	山腹工0.10ha	-		
3	林政課	予防治山事業	館	五戸町	■山腹崩壊や浸食により不安定土砂が堆積している渓流などの荒廃山地を復旧整備し、災害の防止・軽減を図る。	H16	H19	H19	145	145	山腹工0.70ha	-		
4	林政課	予防治山事業	葛川出口	平川市	■山腹崩壊や浸食により不安定土砂が堆積している渓流などの荒廃山地を復旧整備し、災害の防止・軽減を図る。	H18	H19	H19	36	75	山腹工0.39ha	-		
5	林政課	水源流域地域保全事業	滝ノ沢	平内町	■荒廃地及び荒廃森林を整備し、水源かん養機能や土砂流出防止機能の回復を図る。	H17	H19	H19	190	201	治山ダム3個 山腹工0.17ha 森林整備61.62ha 作業道352.9m	-		
6	農村整備課	地域水田農業支援排水対策特別事業	平内	平内町	■排水不良により水稲以外への転作が困難である地域を対象に排水路の整備を行い、水田の有効活用を促進する。	H14	H19	H19	224	219	受益面積 31.7ha 排水路工 1,807.2m	-		
7	農村整備課	地域水田農業支援排水対策特別事業	織笠	三沢市	■排水不良により水稲以外への転作が困難である地域を対象に排水路の整備を行い、水田の有効活用を促進する。	H15	H19	H19	224	172	受益面積 49.5ha 排水路工 1,232.2m	-		
8	農村整備課	緊急農地集積ほ場整備事業(担い手育成型)	相内	五所川原市	■ほ場の大区画化と農地の流動化を促進し、担い手農家等の経営規模の拡大を図る。	H11	H18 H19	H19	3,200 2,787	2,738	受益面積 137.9ha 大区画整理 137.9ha 暗渠排水 135.9ha 客土 30.0ha	H16		
9	農村整備課	緊急農地集積ほ場整備事業(担い手育成型)	第2塊橋	弘前市	■ほ場の大区画化と農地の流動化を促進し、担い手農家等の経営規模の拡大を図る。	H14	H18 H19	H19	667 744	773	受益面積 63.6ha 大区画整理 54.4ha 暗渠排水 54.4ha 客土 53.1ha	-		
10	農村整備課	広域営農団地農道整備事業	北部上北 2期	東北町	■基幹農道を整備し、広域営農団地内において、水と土がもたらず安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H14	H18 H19	H19	3,233	2,187	受益面積 9,650ha 道路工 3,504.1m	-		

平成19年度完了事業一覧

農林水産部 国土整備部  
 農林水産部 国土整備部  
 農林水産部 国土整備部

選定基準に合致する部分  
 再評価時に附帯意見が付された箇所  
 アイ 次のいずれかに該当する箇所  
 ① 再評価を実施した箇所  
 ② 許画と実績の差が大きい  
 ③ その他の理由

資料10

選定陸植

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要						再評価実施年度	附帯意見内容等	その他
						※完了年度		※全体事業費(百万円)		着手年度	事業量(単位) 〔最終実績〕			
						計画	実績	計画	実績					
11	農村整備課	一般農道整備事業	長前	弘前市	■幹線の農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H16	H19	H19	460	371	-	受益面積 111ha 道路工 2,775.3m	■事業規模が大きく、評価結果の同種事業への反映が期待できる。	
12	農村整備課	一般農道整備事業	薄市2期	中泊町	■幹線の農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H16	H19	H19	250	248	-	受益面積 343ha 道路工 856.4m		
13	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	中別所	弘前市	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19	H19	209 310	293	-	受益面積 75ha 道路工 2,246.0m		
14	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	二双子	黒石市	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19	H19	114	105	-	受益面積 17ha 道路工 1,453.6m		
15	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	大秋	西目屋村	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H17	H19	H19	105 215	204	-	受益面積 21ha 道路工 1,683.0m		
16	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	茂市	田子町	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H17	H19	H19	343 259	257	-	受益面積 11.2ha 道路工 476.4m		
17	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	今泉実取	五所川原市、中泊町	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19	H19	285 168	168	-	受益面積 11.8ha 道路工 1,650m		
18	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	布引	中泊町	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H16	H19	H19	332 338	337	-	受益面積 23ha 道路工 824.5m		
19	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	金木南部	五所川原市	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19	H19	190	183	-	受益面積 1,310ha 道路工 3,402.3m		
20	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	蓼内	東北町	■地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安全・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H16	H19	H19	190 286	287	-	受益面積 15ha 道路工 1,323.8m		

平成 19 年度完了事業一覧

農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部  
農 林 水産部 農 林 水産部

資料 10

選定陸植

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯意見が付された箇所  
ア 次のいずれかに該当する箇所  
イ 次のいずれかを実施した箇所  
① 再評価を実施した箇所  
② 計画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	着手年度	※完了年度				※全体事業費 (百万円)		再評価実施年度	附帯意見内容等	その他
							計画	実績	計画	実績	計画	実績			
21	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	上町	六戸町	■ 地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安心・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H17	H19 H19	H19 H19	H19 H19	162 101	100	-	受益面積 15ha 道路工 782.8m		
22	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	清水崎	鱒ヶ沢町	■ 地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安心・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19 H19	H19 H19	H19 H19	241 421	430	-	受益面積 13ha 道路工 1,097.7m		
23	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	赤根	つがる市	■ 地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安心・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19	H19	H19	244	251	-	受益面積 112ha 道路工 1,731.5m		
24	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	蛇浦	風間浦村	■ 地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安心・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H15	H19	H19	H19	710	730	-	受益面積 18.1ha 道路工 2,263.3m		
25	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	小倉平	むつ市	■ 地域が緊急に対応しなければならぬ農道を整備し、水と土がもたらす安心・安心な農産物流通の合理化及び農村地域の生活環境の改善を図る。	H17	H19	H19	H19	149	151	-	受益面積 16.4ha 道路工 1,352.0m		
26	農村整備課	農村振興総合整備事業 (むらづくり基盤型)	浪岡	青森市	■ きれいな水の供給確保、水と土が育む安全・安心な農産物の輸送、潤いあふれる水辺空間の創造などに向けて、多様な営農形態を支える生産基盤と生活環境基盤づくりを総合的に行う。	H15	H20 H19	H19	H19	1,657 1,364	1,364	-	農用排 3,421.0m 農道 5,004.6m 集道 1,662.2m 農村公園 2箇所 ほか		
27	農村整備課	中山間地域総合整備事業 (一般型)	平館	外ヶ浜町	■ 農業の生産条件が不利な中山間地域において、農業生産基盤・農村生活環境基盤を総合的に整備し、農業・農村の活性化を図る。	H14	H18 H19 H19	H19	H19	600 608 590	590	-	農用排 5,838.6m 農道 1,326.8m 集道 127.1m 活性化施設 1箇所 情報基盤施設 1系統		
28	農村整備課	中山間地域総合整備事業 (生産基盤型)	笹内	深浦町	■ 農業の生産条件が不利な中山間地域において、生産性の向上とともに国土・環境保全機能の維持増進を図るため必要となる生産基盤整備の促進を図る。	H14	H18	H19	H19	698	680	-	受益面積 37.5ha ほ場整備 37.5ha		
29	農村整備課	ため池等整備事業 (ため池整備工事 (一般型))	大平	鱒ヶ沢町	■ 堤体からの漏水や取水施設の老朽化、洪水仕の能力不足等で決壊が懸念されるため池を早急に補修・改修することにより、ため池下流の農地、集落、公共施設等の被害を未然に防止する。	H15	H19	H19	H19	154	142	-	受益面積 12.3ha ため池工 1式		

平成19年度完了事業一覧

農 林 水産部  
農 産 部  
県 整 備 部

農 林 水産部  
農 産 部  
県 整 備 部

資料10

選定陸植

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯意見が付された箇所  
次のいずれかに該当する箇所  
① 再評価を実施した箇所  
② 計画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要						再評価実施年度	附帯意見内容等	その他
						※完了年度		※全体事業費(百万円)		着手年度	事業量(単位) 〔最終実績〕			
						計画	実績	計画	実績					
30	農村整備課	ため池等整備事業(ため池整備工事(一般型))	綴沢下	つがる市	■堤体からの漏水や取水施設の老朽化、洪水吐の能力不足等で決壊が懸念されるため池を早急に補修・改修することにより、ため池下流の農地、集落、公共施設等の被害を未然に防止する。	H15	H18 H20	190 322	313	H19	受益面積 52.2ha ため池工 1式	-		
31	農村整備課	ため池等整備事業(用排水施設整備工事)	沢田	十和田市	■水害等によって被害の発生のおそれがある農業用施設の災害を未然に防止する。	H15	H19	394	341	H19	受益面積 178.1ha 水路工 1,077.8m	-		
32	農村整備課	ため池等整備事業(用排水施設整備工事)	中村川	鱒ヶ沢町	■水害等によって被害の発生のおそれがある農業用施設の災害を未然に防止する。	H17	H19 H19	200 170	170	H19	受益面積 56.0ha 取水工 2箇所	-		
33	農村整備課	ため池等整備事業(用排水施設整備工事)	赤沼	十和田市	■水害等によって被害の発生のおそれがある農業用施設の災害を未然に防止する。	H17	H19	40	40	H19	受益面積 38.9ha 水路工 220.9m	-		
34	農村整備課	海岸保全施設整備事業	浜田	横浜町	■海岸沿いに展開する農地を浸食等の被害から防止するため、海岸堤防等を設置し、農業経営の安定を図るとともに安全な地域づくりに資する。	S68	H17 H19	992	872	H19	受益面積 13.5ha 根固工 522.1m 離岸堤 750.0m	H13 H18		
35	漁港漁場整備課	地域水産物供給基盤整備事業	龍飛地区	外ヶ浜町	■第1種漁港及び第2種漁港の漁港施設の整備並びに共同漁業権の区域及びこれに隣接する水域における漁場の施設の整備を行い、地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図る。	H13	H22 H22	1,227 1,227	682	H19	【龍飛漁港】 防波堤等352.5m、泊地870㎡、物揚場等135m、道路400m、漁港施設用地680㎡、用地護岸20m 【龍飛漁場】 魚礁設置0.78ha	H17		
36	漁港漁場整備課	地域水産物供給基盤整備事業	青森地区	青森市	■第1種漁港及び第2種漁港の漁港施設の整備並びに共同漁業権の区域及びこれに隣接する水域における漁場の施設の整備を行い、地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図る。	H13	H14 H17 H19 H19 H19	340 1,040 1,980 1,817 1,768	1,771	H19	【後潟漁港】 防波堤等335m、泊地8,600㎡、物揚場等230m、道路170m、用地護岸95m、漁港施設用地11,070㎡ 【奥内漁港】 防波堤等715m、泊地10,000㎡、物揚場290m、道路250m、用地護岸30m、漁港施設用地18,500㎡ 【久栗坂漁港】 護岸350m、泊地2,700㎡、岸壁60m、漁港施設用地7,400㎡	H17		

平成19年度完了事業一覧

選定基準に合致する部分  
 再評価時に附帯意見が付された箇所  
 次のいずれかに該当する箇所  
 ① 再評価を実施した箇所  
 ② 計画と実績の差が大きい  
 ③ その他の理由

農林水産部  
 農林水産部  
 農林水産部  
 農林水産部

農林水産部  
 農林水産部  
 農林水産部  
 農林水産部

資料10

選定陸植

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要					再評価実施年度	附帯意見内容等	その他
						※完了年度		※全体事業費(百万円)		再評価実施年度			
						計画	実績	計画	実績				
37	漁港漁場整備課	地域水産物供給基盤整備事業	小舟渡地区	階上町	第1種漁港及び第2種漁港の漁港施設の整備並びに共同漁業権の区域及びこれに隣接する水域における漁場の施設の整備を行い、地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図る。	H14	H17	H19	826	1,050	826	—	
38	漁港漁場整備課	広域漁場整備事業	鱈ヶ沢地区	鱈ヶ沢町	■共同漁業権の区域外において、ヒラメ、カレイ等を増養させるための漁礁の整備を行い、水産資源の持続的利用と水産物の安定的な供給を図る。	H13	H22	H19	635	852	635	H17	
39	漁港漁場整備課	漁港環境整備事業	野辺地漁港	野辺地町	■植栽、休憩所、運動施設、親水施設、安全情報伝達施設など整備を行い、漁港の環境向上を図る。	H17	H18	H19	140	140	140	—	
40	漁港漁場整備課	漁港水域環境保全対策事業	下手浜漁港	大間町	■漁港区域内における水質の保全等水域の環境保全を図る。	H14	H18	H19	800	500 710	800	—	
41	漁港漁場整備課	海岸保全施設整備事業	三阪漁港	外ヶ浜町	■高潮、津波、波浪等による被害から守るための、海岸保全施設の新設・改良を行う。	H15	H18	H19	919	919	919	—	
42	漁港漁場整備課	海岸保全施設整備事業	青森漁港	青森市	■高潮、津波、波浪等による被害から守るための、海岸保全施設の新設・改良を行う。	H17	H19	H19	111	111	111	—	
43	漁港漁場整備課	海岸環境整備事業	茂浦漁港	平内町	■国土保全との調和を図りつつ海岸環境を整備し、もって快適な海浜利用の増進に資する。	H14	H19	H19	768	768	768	—	
44	道路課	国道改築事業	国道101号(田野沢バイパス)	深浦町	人家運担部で幅員狭小(W=5.0m→6.5m)の隘路区間を解消し、JR五能線「兼長踏切」を立体交差することにより、交通の円滑化、安全性の確保を図る。	H8	H18	H19	2,924	2,879	2,924	H17	
45	道路課	国道改築事業	国道101号(追良瀬バイパス)	深浦町	人家運担部で幅員狭小(W=5.0m→6.5m)、急カーブ(R=60m→400m)、急勾配(i=9%→5%)の連続した隘路区間を解消し、交通の円滑化、安全性の確保を図る。	H3	H18	H19	3,808	3,750	3,808	H12 H17	■西津軽地域唯一の幹線道路として、生活・経済・観光面からも重要な路線であり、また、緊急輸送道路として、危険箇所の解消の観点からも、早急の整備が必要である。(H12)

平成19年度完了事業一覧

農 林 水産部 農 林 水産部  
県 整備部 県 整備部

農 林 水産部 農 林 水産部  
県 整備部 県 整備部

資料10

選定理由

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯意見が付された箇所  
ア 次のいずれかに該当する箇所  
イ 再評価を実施した箇所  
① 再評価と実績の差が大きい  
② 計画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	着手年度	事業概要				再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
							※全体事業費(百万円)		※完了年度					事業量(単位) 〔最終実績〕
							計画	実績	計画	実績				
46	道路課	道路改良事業(国道特殊改良事業)	国道280号(奥平部II期)バイパス	今別町	幅員狭小、線形不良等の隘路区間の解消を図ることにより、安全で円滑な交通確保を目的とする。	H16	H19	H19	H19	1,050	1,148	L=920m W=6.0(11.5)m	-	
47	道路課	道路改良事業(国道特殊改良事業)	国道338号(宇富利)バイパス	むつ市	現道の交通渋滞(混雑度1.45)の緩和と線形不良箇所を解消し、交通の円滑化、安全性の確保を目的とする。	H6	H19	H19	H19	1,450	1,716	L=1,220m W=6.5(16.0)m	H15	
48	道路課	道路改良事業(緊急道路建設事業)	八戸三沢線(張田II期)	八戸市	急カーブ(R=40m)、急勾配(i=9.6%)等の隘路区間の解消を図ることにより、安全で円滑な交通確保を目的とする。	H15	H19	H19	H19	2,429	2,373	L=1,200m W=6.5(13.0)m	-	
49	道路課	道路改良事業(緊急道路建設事業)	弘前岳ヶ沢線(百沢)	弘前市	急カーブ(R=35m)、急勾配(i=6.6%)等の隘路区間の解消を図ることにより、安全で円滑な交通確保を目的とする。	H8	H20	H19	H19	1,801	1,872	L=2,000m W=6.5(13.0)m	-	
50	道路課	道路改良事業(緊急道路建設事業)	南部田子線(小向)	南部町	幅員狭小、線形不良等の隘路区間の解消を図ることにより、安全で円滑な交通確保を目的とする。	H10	H19	H19	H19	288	271	L=393m W=5.5(7.0)m	-	
51	道路課	道路改良事業(緊急道路建設事業)	青森田代十和田線(法量)	十和田市	幅員狭小(W=3.5~4.5m→6.5m)の隘路区間を解消し、バイパス整備(歩道整備)することにより、交通の円滑化、安全性の確保を図る。	H6	H21	H19	H19	1,930	1,863	L=3,700m W=6.5(16.0)m	-	
52	道路課	道路改良事業(緊急道路建設事業)	米山葛蒲川線(廻堰)	鶴田町	幅員狭小(W=3.5m→6.0m)の隘路区間を解消することにより、交通の円滑化、安全性の確保を図る。	H12	H21	H19	H19	888	747	L=2,660m W=6.0(11.5)m	-	
53	道路課	道路改良事業(緊急道路建設事業)	弘前柏線(桑野木田)	つがる市	人家連担部で幅員狭小(W=4.0~5.0m→6.5m)の隘路区間を解消し、バイパス整備することにより、交通の円滑化、安全性の確保を図る。	H9	H19	H19	H19	2,584	2,657	L=2,640m W=6.5(9.5)m	H18	
54	道路課	道路改良事業(市町村合併支援事業)	釜ヶ沢蟹田線(十三)	五所川原市	幅員狭小、線形不良等の隘路区間の解消を図ることにより、安全で円滑な交通確保を目的とする。	H3	H22	H19	H19	590	590	L=2,000m W=6.5(11.5)m	-	
55	道路課	道路改良事業(地方特定道路建設整備事業)	七ツ鉾板柳線(野中)	板柳町	幅員狭小、線形不良等の隘路区間の解消を図ることにより、安全で円滑な交通確保を目的とする。	H12	H23	H19	H19	380	380	L=940m W=6.0(10.0)m	-	

平成19年度完了事業一覧

農 林 水産部  
県 土 整備部

農 林 水産部  
県 土 整備部

資料10

選定陸植

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯員が付された箇所  
以下のいずれかに該当する箇所  
① 再評価を実施した箇所  
② 許画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要						再評価実施年度	附帯意見内容等	その他
						※完了年度		※全体事業費(百万円)		事業量(単位) 〔最終実績〕				
						計画	実績	計画	実績					
56	河川砂防課	総合流域防災事業	古間木川	三沢市	河道断面が狭小で流下能力不足のため、浸水被害が頻発していることから、築堤等の整備を実施し、治水安全度の向上を図る。	H20	H19	2,450	2,261	築堤工L=740m、掘削工L=520m 護岸工L=80m	-			
57	河川砂防課	河川改良事業	山王川	五所川原市	河道断面が狭小で流下能力不足のため、浸水被害が頻発していることから、築堤等の整備を実施し、治水安全度の向上を図る。	H21	H19	192	147	築堤工L=1,430m 掘削工L=1,850m	-			
58	河川砂防課	河川改良事業	奥入瀬川	おいらせ町	散策路や桜等の植栽を整備し、地域住民が水辺と親しむことのできる空間を提供する。	H20	H19	160	143	築堤工L=1,500m 園路広場1式	-			
59	河川砂防課	河川改良事業	鷄川	弘前市	河道断面が狭小で流下能力不足のため、浸水被害が頻発していることから、築堤等の整備を実施し、治水安全度の向上を図る。	H20	H19	151	140	築堤・掘削工L=440m、排水樋門工N=2箇所	-			
60	河川砂防課	河川改良事業	馬淵川	南部町	既設護岸の高さが低いことに起因した浸水被害が発生していることから、護岸嵩上げ等の整備を実施し、治水安全度の向上を図る。	H17	H19	100	147	護岸嵩上げ工L=291m 護岸工L=171m	-			
61	河川砂防課	河川改良事業	桂川	五所川原市	河道断面が狭小で流下能力不足のため、浸水被害が頻発していることから、築堤等の整備を実施し、治水安全度の向上を図る。	H19	H19	306	330	築堤工L=2,000m 掘削工L=2,400m	-			
62	河川砂防課	河川改良事業	相内川	五所川原市	河道断面が狭小で流下能力不足のため、浸水被害が頻発していることから、築堤等の整備を実施し、治水安全度の向上を図る。	H20	H19	526	391	築堤工L=3,494m 掘削工L=3,494m	-			
63	河川砂防課	通常砂防事業	吹上沢	大鰐町	土砂流等の土砂災害から下流部に存在する人家、公共施設等を守るため、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行い、民政安定と国土の保全を図る。	H18	H19	285	365	えん堤工1基、山腹工6,330㎡	-			
64	河川砂防課	通常砂防事業(総流防)	上大川平沢	今別町	土砂流等の土砂災害から下流部に存在する人家、公共施設等を守るため、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行い、民政安定と国土の保全を図る。	H19	H19	100	92	えん堤工1基	-			

平成19年度完了事業一覧

農 林 水産部  
農 業 課

農 林 水産部  
農 業 課

資料10

選定陸植

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯意見が付された箇所  
ア 次のいずれかに該当する箇所  
イ 再評価を実施した箇所  
① 再評価と実績の差が大きい  
② 計画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要					再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
						着手年度	※完了年度		※全体事業費(百万円)					事業量(単位) 〔最終実績〕
							計画	実績	計画	実績				
65	河川砂防課	通常砂防事業(総流防)	中六ヶ所 沢	六ヶ所村	■土砂流等の土砂災害から下流部に存在する人家、公共施設等を守るため、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行い、民政安定と国土の保全を図る。	H14	H21	H19	250	290	えん堤工3基	-		
66	河川砂防課	通常砂防事業(総流防)	塚ノ越沢	平内町	■土砂流等の土砂災害から下流部に存在する人家、公共施設等を守るため、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行い、民政安定と国土の保全を図る。	H12	H21	H19	350	328	えん堤工2基 溪流保全工L=230m	-		
67	河川砂防課	砂防整備事業	切明川	平川市	■土砂流等の土砂災害から下流部に存在する人家、公共施設等を守るため、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行い、民政安定と国土の保全を図る。	H12	H19	H19	262	332	護岸工700m、町道橋1橋	-		
68	河川砂防課	高潮対策事業	磯松海岸	五所川原市	■台風や冬季風浪による越波を防止し、背後地の安全を確保するものである。	H17	H20	H19	600	749	離岸堤L=210m(70m×3基)	-		
69	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	斗賀3号	南部町	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H13	H20	H19	810	754	現場打吹付法砕工 L=391.5m 連続繊維補強土工 L=134.0m	-		
70	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	浜町2号	深浦町	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H14	H20	H19	800	676	現場打吹付法砕工 L=364.0m	-		
71	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	唐竹	平川市	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H16	H19	H19	120	117	連続繊維補強土工 L=189.0m	-		
72	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	新井田	むつ市	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H18	H20	H19	90	58	現場打吹付法砕工 L=53.8m	-		
73	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	唐竹2号	平川市	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H17	H19	H19	42	43	現場打吹付法砕工 L=110.8m	-		



平成19年度完了事業一覧

農 林 水産部  
県 土 整備部

農 林 水産部  
県 土 整備部

資料10

選定陸植

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯意見が付された箇所  
次のいずれかに該当する箇所  
① 再評価を実施した箇所  
② 計画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要				再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
						着手年度	※完了年度		※全体事業費(百万円)				
							計画	実績	計画				実績
74	河川砂防課	急傾斜地対策事業	松原1丁目	おいらせ町	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H15	H19	H19	100	106	簡易吹付法砕工 L=175.8m	-	
75	河川砂防課	急傾斜地対策事業	浜崖	八戸市	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H14	H17	H19	55	94	現場打吹付法砕工外 L=89.2m	-	
76	河川砂防課	急傾斜地対策事業	剣吉	南部町	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H11	H19	H19	55	55	現場打吹付法砕工 L=44.0m	-	
77	河川砂防課	急傾斜地対策事業	古間木一丁目1号	三沢市	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H17	H19	H19	60	61	現場打吹付法砕工 L=62.3m	-	
78	河川砂防課	急傾斜地対策事業	川守2号	むつ市	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H16	H18	H19	29	39	ブレキキャスト砕工 L=72.2m	-	
79	河川砂防課	急傾斜地対策事業	古野	風間浦村	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H16	H19	H19	100	82	現場打吹付法砕工 L=85.3m	-	
80	河川砂防課	急傾斜地対策事業	川目	佐井村	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H15	H19	H19	65	83	現場打吹付法砕工 L=79.5m	-	
81	河川砂防課	急傾斜地対策事業	姥袋2号	鱈ヶ沢町	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H17	H19	H19	45	56	現場打吹付法砕工 L=75.5m	-	
82	河川砂防課	急傾斜地対策事業	泊山7号	六ヶ所村	■がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H17	H21	H19	80	84	法砕工・擁壁工 L=128.7m	-	
83	河川砂防課	地すべり対策事業	玉掛	南部町	■地すべり等の土砂災害から危険区域内に存在する人家、公共施設等を守るため、地すべり防止工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H11	H20	H19	550	340	明渠工・アンカー付き法砕工・鋼製砕工	-	

平成19年度完了事業一覧

農 林 水産部  
水産部  
農 林 水産部  
水産部

農 林 水産部  
水産部  
農 林 水産部  
水産部

資料10

選定陸植

選定基準に合致する部分  
再評価時に附帯意見が付された箇所  
次のいずれかに該当する箇所  
① 再評価を実施した箇所  
② 計画と実績の差が大きい  
③ その他の理由

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要				再評価実施年度	附帯意見内容等	その他
						※完了年度		※全体事業費(百万円)				
						着手年度	計画	実績	計画			
84	河川砂防課	地すべり対策事業	岩崎	深浦町	■地すべり等の土砂災害から危険区域内に存在する人家、公共施設等を守るため、地すべり防止工事を行い、民政安定と国土の保全を図る。	H12	H19	H19	680	277	横ボートリング工・水路工・アンカー工	-
85	港湾空港課	青森港改修(防災安全対策)事業	沖館地区	青森市	当該施設は、昭和50年前後にフェリーふ頭と国道7号を結ぶ幹線道路に整備され、その後の阪神・淡路大震災の教訓を受けて、下部工の補強及び落橋防止工を行い、橋梁部一連の安全性と耐震性の向上を図る。	H12	H17	H19	1,900	1,803	橋梁(改良)N=2橋	-
86	港湾空港課	青森港港湾環境整備事業 緑地(浅虫)	浅虫地区	青森市	当該緑地周辺は、海釣り公園、海水浴場及び道の駅等の整備により、大きく変化し、周辺環境と調和を図るとともに、周辺施設の利用者増大及び一体的利用に対応するため整備を図る。	H16	H20	H19	200	149	緑地(改良)A=5,230㎡	-
87	港湾空港課	大湊港改修(統合補助)事業 道路	大平地区	むつ市	当該地区は、下北地域全体の防災拠点として、位置付けられており、緊急時には、緊急物資輸送及び防災拠点へのアクセスを確保する。	H13	H18	H19	414	417	道路L=1,198m	-
88	都市計画課	3・3・7号弘前黒石線道路改築事業	富田三丁目～松森町	弘前市	・バイパス整備による交通の円滑化 ・広域交通に対する道路網の形成 ・地域住民生活の利便性向上	H8	H14 H16 H19	H19	5,740 4,802 4,660	4,792	施工延長L=665m 幅員W=13.0(27.0)m 改良工、舗装工、安全施設工	H17
89	建築住宅課	公営住宅整備事業	是川団地	八戸市	県営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、県民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。 昭和46年から48年にかけて建設された是川団地は、老朽化が進行し浴室等設備の不備なものが多く、敷地も全体的に段差が多いことから、建替事業によって入居者の安全性や居住性の向上を図る必要があった。	H16	H19	H19	776	532	既存住宅解体 PC造2階建て14棟49戸 既存住宅住戸改善 PC造2階建て4棟16戸・3DK 県営住宅建替買取 木造平家建て8棟24戸 外構工事 駐車場整備、車路・通路整備、 緑地整備等1式	-

※ 計画変更が行われた場合は、「計画」欄に経過を明示すること。